

# 佐賀県手をつなぐ育成会の財政健全化に向けて 「特別対策委員会」を設置

佐賀県手をつなぐ育成会の平成20

年度収入、支出決算の審議を行う理事

会、評議員会が5月29日に開催さ

れました。決算の状況は、会員の減

少や行政からの補助金支援の廃止等

により収入減となりました。また、

今後の本育成会の財政状況を見ます

と、これまで県から委託を受け管

理・運営を行っておりました通勤寮

（九千部・金立）が平成21年度から民

間移譲されること等も加わり、更に

厳しい状況が予想され、組織の存続

にも影響を及ぼすのではと理事会等

での議論となり、早急にその対応策

について協議、検討する機関が必要

との意見が上がり、会長の提案で「特

別対策委員会」が設置されることと

なりました。

第1回目の特別対策委員会が6月

22日に開催され、先ず設置要項につ

いて協議がなされ、この委員会設置

の趣旨を「障害者自立支援法や特別

支援教育の制度化により、障害者福

祉は大きく変化している。また育成

会としても会員の高齢化や若い親の

育成会離れ等が問題となっており、

厳しい財政事情が続き危機的状況に

ある。そこで、その健全な運営を図

ることを協議、検討するため」と規

定されました。

そして、この特別対策委員会が協

議、検討する具体的事項としては、

趣旨にもありますとおり、財源の確

保についてが最重要事項となります

が、それと共にこれと密接に関係す

る、組織体制、各種事業内容、そし

て関連事業（佐賀コロナ給食、グ

ループホーム運営）等についても協

議されます。

この委員会の委員については、5

月29日の理事会において、6名の理

事が会長より指名されましたが、そ

の外に特別委員が置かれることとな

り、会長、副会長と共に、必要に応

じて会員の中から特別委員に委嘱し、

委員会に出席して助言、意見等を述

べることが出来るよう規定されてい

ます。

また、この委員会は今年12月末を

目途として、協議、検討の結果を報

告書に取りまとめ、育成会会長に提

出することとなっています。

本育成会の財政健全化策の取りま

とめのため、委員の皆様にはご苦労

頂きますが、会員の皆様からも各種

ご提案、ご意見等をお寄せ下さいま

すよう、ご協力よろしくお願い致し

ます。

すでに第2回目の特別対策委員会

が7月13日に開催されますが、最重

要課題である財源確保の具体策等に

ついて意見交換が行われます。

なお、特別対策委員会の委員長及

び委員は次の方々です。

委員長 八島 晴樹

委員 牧崎 茂

委員 梶川ゆり子

委員 中島 来

委員 片岡 英隆

委員 村岡 洋

委員 村岡 洋

委員 村岡 洋

